

感染症情報 7月20日～26日

府下小児科181医療機関(堺市17)から

①手足口病	1,063例(堺市	75例)
②感染性胃腸炎	555例(堺市	31例)
③ヘルパンギーナ	330例(堺市	20例)
④溶連菌感染症	179例(堺市	17例)
⑤RSウイルス感染症	104例(堺市	3例)

府下285医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 23例(堺市 2例)

報告数の順位。前週比26.5%減の2,400件。手足口病が大阪府で前週1,522例→今回1,063例、堺市で129例→75例。感染性胃腸炎が699例→555例、堺市で39例→31例。ヘルパンギーナが大阪府で535例→330例、堺市で35例→20例。溶連菌感染症が233例→179例、18例→17例。RSウイルス感染症が98例→104例、16例→3例。

インフルエンザは府下で38例→23例。堺市で2例→2例。定点当たり0.08と0.08。全数把握の百日咳は大阪府で2例→2例、堺市は0例→0例、年始からの累積は194名となった。

府下285医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 373例(堺市 36例)
大阪府定点 1.31 堺市定点 1.44

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で516例→373例、定点当たり1.81→1.31。10週ぶりに減少。堺市で前週47例→今回36例、定点当たり1.88→1.44であった。

府下285医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 8,295例(堺市 715例)
大阪府定点 29.11 堺市定点 28.60

急性呼吸器感染症は大阪府で10,646例→8,295例、定点当たり37.35→29.11、堺市で876例→715例、定点当たり35.04→28.60であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。